

# お 話 す る 内 容

平成12年11月20日

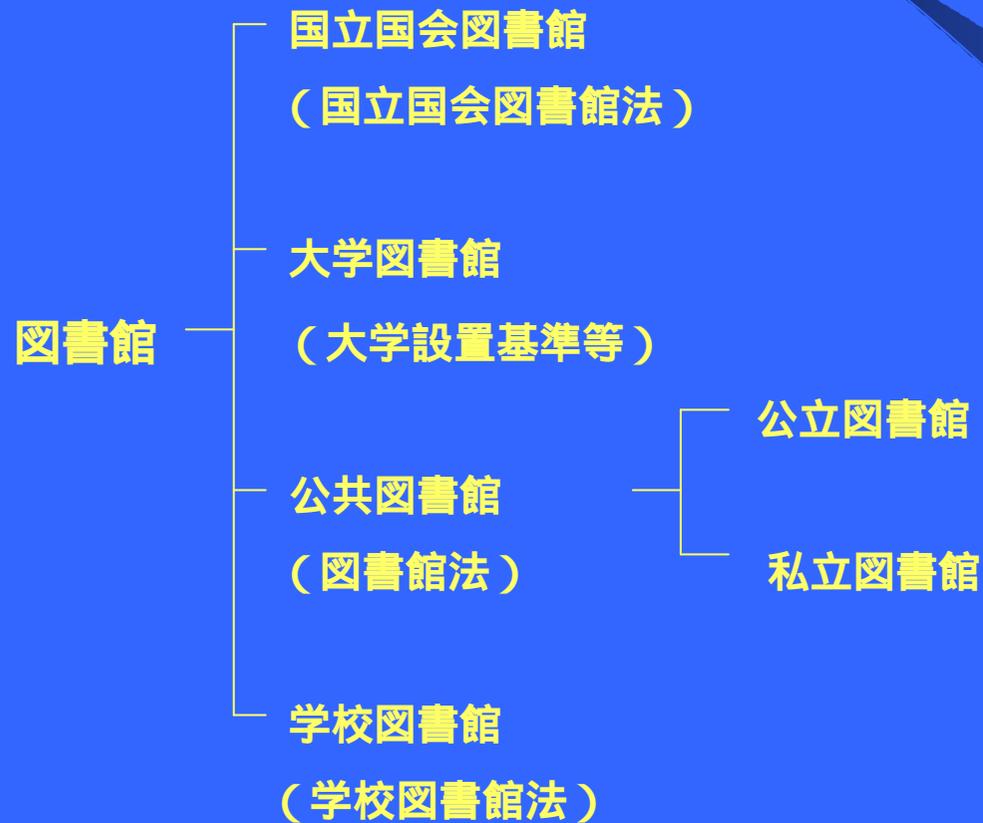
## 【今後の電子図書館政策について】

- 1 . 図書館の類型
- 2 . 電子図書館機能の必要性
- 3 . 電子図書館化のメリット
- 4 . 電子図書館機能の分類
- 5 . 文部省の取り組み
- 6 . 著作権に関する検討
- 7 . 今後の課題

文部省学術国際局学術情報課大学図書館係長 濱田幸夫

# 【今後の電子図書館政策について】

## 1. 図書館の類型



## 2. 電子図書館機能の必要性

(1) 迅速な情報提供

(2) 社会の情報化

(3) 情報発信機能の強化

### 3 . 電子図書館化のメリット

( 1 ) 時刻・場所の制約からの解放

( 2 ) 検索方法の多様化

( 3 ) 図書館業務の省力化

## 4 . 電子図書館機能の分類

( 1 ) 目録所在情報の電子化

( 2 ) 電子化資料の購入による利用者への提供

( 3 ) 図書館による資料の電子化

## 5 . 文部省の取り組み

### ( 1 ) 実証実験の実施

- ・ 電子図書館システムの整備
- ・ 先導的電子図書館プロジェクトの推進
- ・ 国立情報学研究所の電子図書館サービス

### ( 2 ) 予算の確保

- ・ 総合目録構築経費
- ・ 電子的情報資料購入費
- ・ CD-ROMサーバ導入経費
- ・ 平成 1 2 年度補正予算

### ( 3 ) 法的環境の整備

- ・ 著作権法
- ・ 会計法、予算決算及び会計令

## 6. 著作権に関する検討

- (1) コンピュータ・インターネット等を活用した著作物等の教育利用に関する調査研究協力者会議
- (2) 著作権審議会マルチメディア小委員会図書館等における著作物等の利用に関するワーキンググループ

## 7. 今後の課題

- (1) 電子化資料や管理システムの導入による業務量の軽減
- (2) 学内の情報関連組織との連携